



2024年8月14日

各位

会社名 メドピア株式会社  
代表者名 代表取締役社長 石見 陽  
(コード：6095、東証プライム市場)  
問合せ先 取締役 コーポレート本部長 平林 利夫  
(TEL. 03-4405-4905)

### 特別利益の計上予定及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2024年9月期の連結決算において、特別利益として子会社の吸収分割に伴う事業譲渡益を計上する見込みとなりましたのでお知らせいたします。

また、2024年8月14日開催の取締役会において、2023年11月13日に公表した2024年9月期（2023年10月1日～2024年9月30日）の連結業績予想を修正することを決定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 特別利益の計上について

2024年8月2日付で公表いたしました「連結子会社の吸収分割による事業の譲渡に関するお知らせ」で開示のとおり、当社の連結子会社である株式会社Mediplat、及び株式会社フィッツプラスの全事業を株式会社アドバンテッジリスクマネジメントが新たに設立した完全子会社2社に対して、それぞれ吸収分割の方法により承継することを決定しております。これにより、2024年9月期の連結決算において、約1,350百万円を事業譲渡益として特別利益に計上する見込みとなりました。

#### 2. 通期連結業績予想の修正について

##### (1) 2024年9月期連結業績予想の修正（2023年10月1日～2024年9月30日）

	売上高	EBITDA	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想 (A)	14,600	1,675	1,000	1,030	551	25.41
今回修正予想 (B)	14,600	1,750	1,150	1,100	1,350	62.19
増減額 (B-A)	0	75	150	70	799	
増減率 (%)	0.0%	4.5%	15.0%	6.8%	145.0%	
(ご参考) 前期実績 (2021年9月期)	14,540	1,931	1,119	1,164	617	28.33

##### (2) 修正の理由について

当社は、「Supporting Doctors, Helping Patients.」のミッションのもと、医師の約半数である17万人以上の医師が参加する医師専用のコミュニティサイト「MedPeer」上で医師が臨床現場で得た知見を「集合知」として共有することで、医師の臨床等における疑問や悩みの解決をサポートする医師プラットフォーム事業を核として事業を展開しております。

また、当社は、当事業年度を、2024年5月13日付で公表した新中期経営計画並びにその先の長期事業目標である営業利益200億円を達成するための構造改革期として位置づけております。そうした中、事業の選択と集中による事業ポートフォリオの再構築を積極的に推進し、その結果として複数事業の譲渡及び撤退を実行しております。

この結果、通期の連結業績が当初計画を上回る見込みとなりましたので、当社グループの2024年9月期の通期連結業績予想を上表の通り修正いたします。

① 売上高について

集合知プラットフォームセグメントにおいては、「MedPeer」を中心とした Web マーケティング関係の売上が、「薬剤評価掲示板」などの既存サービスに加えて、新規サービスの利用拡大により特に上期において好調であったことから現在まで計画を超えて推移しております。また、当初計画通り、2023 年 5 月に新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけがいわゆる 2 類相当から 5 類感染症へ引き下げられていたことに伴い、連結子会社の MI フォース株式会社における同感染症関連の売上が大幅に減少しておりますが、新規受注による売上拡大は好調に推移しており、当初計画を上回る着地となる見込みです。

一方で、期中で複数事業の譲渡及び撤退を意思決定・実行した結果、それらの事業に係る売上高が当初計画に比して減少しており、医療機関支援プラットフォーム、予防医療プラットフォームの 2 セグメントにおいては未達を見込んでおります。

その結果、当社グループの売上高は当初予想と同水準の 14,600 百万円となる見通しであります。

② EBITDA、営業利益及び経常利益について

売上は当初予想から変わらない見込みであるものの、選択と集中に伴うリソースアロケーションを積極的に実施した結果、人件費を中心に本社費用が削減されるなど、EBITDA は前回予想より 75 百万円増の 1,750 百万円、営業利益は 150 百万円増の 1,150 百万円、経常利益は 70 百万円増の 1,100 百万円となる見通しであります。

③ 親会社に帰属する当期純利益について

上記の要因に加えて、1. に記載の特別利益が計上されることにより、親会社に帰属する当期純利益は、前回予想よりも 799 百万円増の 1,350 百万円となる見通しであります。

※ 上記の業績予想数値につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上